



パレスチナ1948

NAKBA

ナクバ
النكبة

広河隆一 監督作品


60年前に、イスラエルが誕生し、パレスチナ難民が発生した。

この事件をパレスチナ人は、^{ナクバ}NAKBA(大惨事)と呼ぶ。



1948年に何が起こったのか。世界のほとんどが、何も知らない。

フォトジャーナリスト・広河隆一が40年間に渡って記録し続けた数万枚の写真、
千時間を超える映像から、長編ドキュメンタリー映画『パレスチナ1948・^{ナクバ}NAKBA』が誕生した。

監督・撮影・写真：広河隆一 製作：森沢典子（「1コマ」サポーターズ） プロデューサー・構成・編集：安岡卓治 編集：辻井 潔 音楽：飯利友季子 「1コマ」サポーターズ事務局：山田雅子
配給協力：バイオタイド 特別協力：板垣雄三 白桦陽 ウラジミール・タマリ 早川敦子 私市扶木子 横井朋広 特別製作協力：株式会社アレフ 

2008/日本/131分/スタンダード/ドキュメンタリー

NAKBA

パレスチナ人難民を40年にわたり撮影したドキュメンタリー映画「パレスチナ1948・NAKBA」を、鳥取大学の大学祭・風紋祭にて上映いたします。あまり報道されることのないパレスチナ問題を伝え、故郷とは何か、平和とは何かを問いかける貴重な機会となりますので、皆様お誘い合わせの上ぜひお越しください。

パレスチナ1948・NAKBA 上映実行委員会

フォトジャーナリスト・広河隆一



1943年生まれ。報道写真月刊誌「DAYS JAPAN」の編集長・広河隆一は、いくつもの世界の戦場取材し続けたベテラン・フォトジャーナリストである。写真の力を信じ、報道写真に命を

賭けてきた広河は、1982年、レバノンのパレスチナ人難民キャンプで大虐殺を目撃する。一台の8ミリフィルムカメラによって撮影した映像は世界的なスクープとなり、イギリスBBC放送をはじめ、各国に配信された。40年間パレスチナを追い続け、問題の根源を深く追求する広河の仕事は、「戦場カメラマン」という言葉からイメージされるヒロイズムとは一線を画している。そして9.11以降、人々の間で広がるメディア不信に深刻な危機意識を持った広河は、2004年に月刊誌「DAYS JAPAN」を発刊、自ら編集長を務めることになる。「DAYS JAPAN」発刊の根幹には、大きな志の言葉が掲げられている。「たった一枚の写真が世界を変えることもある」、と。

パレスチナ・慟哭の大地 ～隠された痛み

21世紀に入り、9.11を境に、「テロとの戦い」が叫ばれ、アラブの民、イスラムの民に向けて偏見のまなざしがふりかかる。中東問題の背景を追求する視線は、か細いものになってきた。マスメディアの衰退も著しい。問題の核心を探ろうとするジャーナリズムはどこにいったのだろうか。今から60年前の1948年、イスラエルが建国され、70万人以上のパレスチナ人が難民となった。動乱の中東の核心には、NAKBAと呼ばれる事件がある。このことをどれほど多くの人が知っているのだろうか。

ここに一人の日本人フォトジャーナリストがいる。現在、報道写真月刊誌「DAYS JAPAN」の編集長を務め、数々の戦場取材し続けてきた、広河隆一。「被害者側にどんなことが起こっているのか。それを調べ、伝えるのがジャーナリストの役割」を信念とする彼は、40年間パレスチナを追い続けてきた。その間に撮りためてきた写真は数万枚、映像は千時間を越える。しかしその多くが、マスメディアでは様々な限界にぶつかり、未発表のままだった。「このまま眠らせてはいけない」。その貴重な映像を「映画」として発表するため、2002年、一般の有志による「1コマ」サポーターズが発足。フリージャーナリストとして活躍する広河を支援し、ついに2008年、長編ドキュメンタリー映画『パレスチナ1948・NAKBA』が完成する。今から60年前、1948年に一体何が起こったのか。廃墟と化した地図から消えていった村々の徹底した取材によって、隠され続けた歴史がいま、姿を現す。

日時：**2008年10月12日(日)**

13:00 開場、13:30～14:10 ミニ学習会、14:10～16:25 映画上映

会場：鳥取大学共通教育棟 2階 A20 大講義室

風紋祭（鳥取大学大学祭）10月11～13日の期間中です

入場料：一般 ¥1000（前売り ¥800）

高校生以上の学生 ¥700（前売り ¥500）

中学生以下無料

前売り：今井書店、雑貨・カフェ COSMIC LIFE、定有堂書店、鳥取県立人権ひろば 21 ふらっと、鳥取大学生協、とりぎん文化会館にて前売りチケット取扱い

主催：パレスチナ1948・NAKBA 上映実行委員会
（鳥取大学学生有志・難民支援団体ピースバード）

後援：鳥取県、鳥取県教育委員会

問合せ：難民支援団体ピースバード 加藤

電話 050-8024-4138

メール tottori-palestina1948nakba@mail.goo.ne.jp

Web <http://peacebird.jp>

JR 鳥取大学前駅から会場まで徒歩約10分

